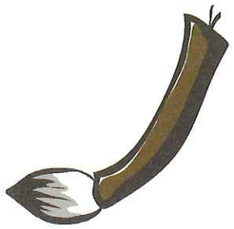
平成 20 年度第 2 期 古文書講座のご案内

古文書を通じ、郷土の歴史や文化に対する理解や関心を深めてもらうため、中級者を対象にした日記や書簡類の解読等を行う古文書講座を開催します。

講　師　近世史研究家　小宮 睦之（こみや むつゆき） 先生

開催日　10月～3月まで毎月第1土曜日（全6回の連続講座です）
※ただし、1月は第2土曜日の開催となります。
①10月4日　②11月1日　③12月6日
④1月10日　⑤2月7日　⑥3月7日



時　間　13:30～15:00（受付13:00～）

場　所　県立図書館　会議室

対　象　第1期古文書講座の修了者または中級者で、連続して受講可能な方

定　員　40名程度

申込み　電話により受け付けます。（佐賀県立図書館　郷土調査担当　TEL0952-24-2900）
締め切りは10月1日（水）です。（先着順の受け付けとなります）

受講料　無料

第 62 回 読書推進運動県大会を開催します

読書週間にちなみ、県内優良読書グループの表彰と活動報告を行い、読書推進の取り組みの向上を図ります。今年度は「読書フェスティバル in SAGA」との連携事業として開催します。

日　時　平成20年10月25日（土）12:30～14:30

会　場　アバンセ（佐賀市天神三丁目2-11　どんどんどんの森内）

内　容　・優良読書グループの表彰
・受賞グループによる活動報告

主　催　佐賀県立図書館　佐賀県読書推進運動協議会　佐賀県読書グループ連絡協議会

読書週間です！
平成20年10月27日～11月9日
図書館を利用して、
1冊でも多く本を読みましょう。

社団法人　読書推進運動協議会では、毎年文化の日を中心に2週間を「読書週間」としています。特にこの間は公共図書館などにおいて、読書啓発のためのさまざまな事業や行事が行なわれます。
※平成17年7月22日に公布された「文字・活字文化振興法」により、10月27日は「文字・活字文化の日」と定められています。

行　事　県内の公共図書館では各種イベントや行事が行なわれます。
詳しくは、各図書館へお問い合わせください。

≪問合せ先≫　佐賀県立図書館　TEL 0952-24-2900　FAX 0952-25-7049
県立図書館ホームページ　http://www.pref.saga.lg.jp/kentosyo/　E-mail saga-kentosyo@manabisaga.jp

佐賀県立図書館からのお知らせ

第 4 回「本のリサイクルフェア」は大盛況！

県立図書館では、8月7日（木）から24日（日）まで、県民の皆さんから、読み終わって要らなくなった本の提供を受け、学校、公共図書館などを始め県民の皆さんに本を配布する「本のリサイクルフェア」を開催しました。

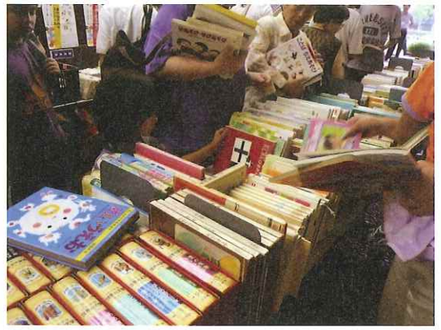
期間中、県民の皆さんからたくさんの本を持参していただきました。本の配布については、多くの方にご来館いただき、好評のうちに終了しました。配布した本は学校、公共図書館、公民館などで有効に活用され、また県民の皆さんには読書に親しんでいただくことと思います。

本の提供をしていただいた皆さん、ご協力ありがとうございました。また、ボランティアで本の整理や配布などを手伝ってくださった皆さん、本当にありがとうございました。

フェアの最終結果は、次のとおりです。

提供された本	合計　11,511冊
内訳：県民の皆さんからの提供（111人）	5,718冊
県立図書館除籍本等	5,793冊

配布した本	合計　11,258冊
内訳：図書館、公民館、学校等	5,817冊
県民の皆さん（660人）	5,441冊



本で見る佐賀

県立図書館で平成20年6月から平成20年7月までに受け入れた図書の中から、佐賀に関する本をご紹介します。

教科書が教えない歴史有名人の兄弟姉妹

新人物往来社／編
新人物往来社／刊

あの有名人にどんな兄弟姉妹がいたのか？徳川家康、勝海舟、与謝野晶子など、江戸から昭和にかけての歴史上の人物の陰に隠れたその生涯と、意外に知らない家族の愛憎劇を紹介する。県関係では、副島種臣の兄で佐賀藩の人材を育てた「枝吉神陽」について記載されている。

ニッポンの検定100選

「みんなの検定」委員会／編
ポプラ社／刊

美術に歴史、日本語、料理。数ある検定の中から厳選した検定100種類を「知識」「カルチャー」「食」「ことば」「暮らし」の5分野に分けて紹介している。県関係では、イカの活き造りの発祥の地として有名な唐津市呼子町で春と秋に行われる「イカ検定」のことが取り上げられている。

宝の海を取り戻せ

松橋　隆司／著
新日本出版社／刊

20年余りの年月と2,500億円余りの巨費を投じた巨大な公共事業である国営諫早湾干拓事業。この事業により新たな干拓農地が造成されたが、諫早湾を抱える有明海はいまやひん死の状態に陥っている。地元住民を苦しめる公共事業がなぜ行われ、なぜ止まないのか、現地からのリポートである。

≪問合せ先≫　佐賀県立図書館　TEL 0952-24-2900　FAX 0952-25-7049
県立図書館ホームページ　http://www.pref.saga.lg.jp/kentosyo/　E-mail saga-kentosyo@manabisaga.jp